

様式第2号（第3条関係）

行政視察等報告書

令和2年2月12日

米子市議会議長様

会派名 公明党議員団

代表者氏名 安田 篤

提出者氏名 今城 雅子



下記のとおり報告します。

記

項目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	安田 篤、前原 茂、矢田貝香織、今城雅子
期日	令和2年2月5日から令和2年2月7日まで
〔概要〕(年月日・場所・内容)	
2/5 大阪府寝屋川市 「寝屋川市借り上げ住宅事業について」 担当：まち政策部 まちづくり事業推進室 松岡 伸二 係長	
2/6 奈良県香芝市 「生活困窮者等広域就労支援準備支援について」 担当：福祉健康部 生活支援課 森 幸也主幹 担当：香芝市社会福祉協議会 尾田美貴 副主幹	
2/7 兵庫県尼崎市 「地域力を支える体制づくりについて」 担当：総合政策局 協働部 協働推進課 西田真弓 課長	
〔所感〕 別紙記載	
経費	旅費総額 188,141円

【所 感】

○大阪府寝屋川市「寝屋川市借り上げ住宅事業について」

説明者；まち政策部 まちづくり事業推進室 松岡 伸二 係長。

昭和40年度から47年度にかけて建設された市営住宅20棟以上が老朽化する中、市内公営住宅の適正化を図り効率的な運営管理を行うため、市内の適正戸数を533戸と定め、国の財政支援も活用しながら、「寝屋川市借り上げ住宅事業」を実施している。

現状の市営住宅の建て替え（34戸）を行うとともに、老朽化・居住環境（居室数・風呂なし等）の向上を視野に市営住宅の除却も行い、この受け皿として、市内に点在する「住宅供給公社団地」「UR都市機構住宅」「民間集合住宅」などに一定の借り上げ条件を設けて市が借り上げ、市営住宅の除却等に伴い移転する住人等に対して、借り上げ住宅として提供している。

借り上げは、1棟全てではなく、居室単位での借り上げのため、オーナーは引き続き居室への営業活動もでき、借り上げ住宅（室）が必要となった場合に空室があれば契約するというシステムを採用している。

入居者には「家賃の高騰はあるものの、居住環境が格段に向上するため、概ね好意的に受け入れられている」ということである。

この事業の年間経費は約1億円であり、その約60%が単市予算である、さらに、国の財政的支援が10年間であり、今後、この事業を継続する場合には単市予算が増大することから、公営住宅の統廃合・建て替え等を含めて、そのあり方を再検討する時期を迎えていたことであった。

公営住宅の長寿命化と建て替えを含めての今後のあり方については、その適正戸数も含めて、本市でも重要案件であることから、先進事例である寝屋川市のこの事業の取り組みは、大変に参考になった。

○奈良県香芝市「生活困窮者等広域就労支援準備支援について」

説明者；福祉健康部 生活支援課 森 幸也主幹、

香芝市社会福祉協議会 尾田美貴 副主幹

「就労準備支援事業」は生活困窮者自立支援法第7条に基づく事業で、様々な理由から、社会との関わりへの不安や、直ちに就労することが困難な方を対象にしている。

平成30年度から奈良県が代表自治体となり「奈良県広域就労準備支援事業」を実施し、県内の福祉事務所を設置する自治体のうち12自治体が協定を結び、広域事業として実施している。

香芝市の支援体制として、香芝市社会福祉協議会「香芝市くらし・しごと相談窓口」の相談支援員・就労支援員による、当事者の適正や興味を引き出すところから始まり、多彩なプログラムを用意し一人一人の状況やニーズに応じた、オーダーメイドのきめ細やかな相談支援を行ない、就職活動やその後の就労継続に対する相談・支援を行っている。

この事業を利用するにあたっては、「本人の自立のための支援である！」という考え方から、資産や収入要件において両親に収入などがあっても利用できることとなっている。奈良県・奈良県社協↔香芝市・香芝市社協間での相互の連携や、香芝市社協による「ひきこ

もり家族のつどい」の創設など、当事者や親、事業者等の活動の先頭に立って事業を実施しようとしている様子に、大変感銘を受けた。

家族や本人の「このままではいけない。」という思いから、支援につながっている支援事例の紹介を受けたが、これらの水面下にあるであろう、「支援につながっていない人への取り組み」が課題とのことである。本市も同様の現状であることから、まずは「アウトリーチ型」の早期発見と、オーダーメイド型支援への体制づくりが急がれると感じた。

○兵庫県尼崎市「地域力を支える体制づくりについて」

説明者；総合政策局 協働部 協働推進課 西田真弓 課長

尼崎市は平成28年度に市制100周年を迎えた。それを契機に「尼崎市自治のまちづくり基本条例」の制定。地域特性として、南部地域は、町会（自治会）加入は8割であるものの高齢化が進み、一方、北部地域は新興住宅街のため若い世代の居住が多いが、ご近所付き合いも少なく町会加入は3割を割っている。一部地域では町会そのものが存在しない「空白地域」もでき、自治のまちづくりに向けた「地域振興体制の再構築」が急務となつた。しかし、住民アンケートでは、まだ地域活動に参加していないが『できれば参加したい』と考えている人たちが4割居ることから、このグループが参加しやすくなる環境づくりを推進し、活動のネットワークを強める取り組みを行つてゐる。

まず、公民館の機能の大部分を市長部局に移管し、これまであった「地域振興センター」6か所と「公民館」6か所の組織と機能を一体として備える「生涯学習プラザ」を市内12か所に設置。職員も生涯学習プラザに専任の「地域担当職員」を、概ね小学校区に1名の配置として、生涯学習プラザ1か所の人員配置を6～7名として、地域にアウトリーチできる体制を構築している。職員は、地域の会議へ積極的に参加し、地域の「課題把握や関係づくり」「課題解決へのつなぎ役」として地域に根ざした体制に変更して地域を支える拠点（生涯学習プラザ）と人材（地域担当職員）として活動している。

地域を支える人材の「高齢化と担い手不足」、地域参画への関心の低さは、どの自治体でも抱えている最大の課題であり、この課題に先進的に取り組む尼崎市を、本市にも大いに手本となるところがあるのではないかと感じた。

行政視察行程（会派：公明党議員団 今城雅子、前原 茂、安田 篤、矢田貝香織 4名）

月 日	行 程	宿泊先
2/5 (水)	8:25 伯耆大山駅 10:35 10:53 岡山駅 11:38 11:46 新大阪駅 11:50 11:54 大阪駅 12:01 12:20 京橋駅 12:32 寝屋川市駅 JR特急やくも8号 JR新幹線のぞみ16号 JR京都線快速・加古川行 JR大阪環状線外回り 東阪本線準急・出町柳行	ホテル京阪 京橋グランデ ☎06-6353-0321
	寝屋川市行政視察 午後2時0分から午後3時30分まで 【調査項目】寝屋川市借上住宅事業について	【議会事務局】☎072-824-0010
2/6 (木)	15:50 寝屋川市駅 16:02 京橋駅 京阪本線快速急行・淀屋橋行	
2/6 (木)	9:18 京橋駅 9:26 9:39 鶴橋駅 10:09 近鉄下田駅 JR大阪環状線外回り・鶴橋・天王寺行 近鉄大阪線準急・五位堂行	【議会事務局】☎0745-44-3341
	香芝市行政視察 午前10時30分から午後0時00分まで 【調査項目】生活困窮者等広域就労準備支援について	ホテル ヴィスキオ尼崎 ☎06-6491-0002
2/7 (金)	13:17 近鉄下田駅 13:27 13:29 河内国分駅 13:47 13:56 鶴橋駅 14:03 14:07 京橋駅 14:25 尼崎駅 ・・・ ホテル 近鉄大阪線区間準急・大阪上本町行 近鉄大阪線急行・大阪上本町行 JR大阪環状線内回り JR東西線区間快速・塚口行 タクシー	
	尼崎市行政視察 午前10時0分から午後0時0分まで 【調査項目】地域力を支える体制づくりについて	【議会事務局】☎06-6489-6103
13:04 尼崎駅	13:29 三宮駅 * 13:38 三宮駅 14:18 14:41 14:50 15:04 岡山駅 17:17 阪神本線特急・須磨浦公園行 徒歩 柏戸市営地下鉄西神・山手線・谷上行 JR新幹線のぞみ29号 JR特急やくも17号	伯耆大山駅

公明党議員団 会派行政視察

大阪府寝屋川市・奈良県香芝市・兵庫県尼崎市

令和2年2月5日～令和2年2月7日（2泊3日）

月	日	区間	鉄道路線名	キロ 間数	目的地までのキロ 数	運 賃	グリーン 券	急行料金	当宿	泊	料
2/5	(水)	米子～岡山	JR		13,100	阪神往復割	新幹線	随行1,100円	10,900円	1,500	12,700
		～新大阪	JR								
		～大橋	JR								
		～京橋	JR								
		～寝屋川	京阪		270						
		寝屋川～京	橋		270						
2/6	(木)	京橋～鶴橋	JR		610					1,500	11,100
		～近鉄下田	近鉄								
		近鉄下田～河内国分	近鉄		760						
		～鶴京橋	近鉄								
		～尼崎	JR								
2/7	(金)	尼崎～神戸三宮	阪神		290					1,500	
		～岡山西	JR		210						
		～米子	JR								
計		議員旅費		43,810	15,510	0	0	0	4,500	0	23,800
		随行旅費		0							

議員旅費	43,810 × 4名 =	175,240 円
タクシーレンタ	1,620 × 1台 =	1,620 円(ホテル→尼崎市役所)
タクシーレンタ	1,220 × 1台 =	1,220 円(尼崎市役所→阪神尼崎駅)
旅行会社手数料	1,100 × 一式 =	1,100 円
お土産代	2,987 × 3カ所 =	8,961 円(復屋川市、香芝市、尼崎市)
旅費総額		188,141 円

H